

善福寺川整備工事（その211）その3・善福寺川整備工事に伴う善福寺川緑地復旧工事 工事説明会 主なご質問、ご意見と回答

1. 開催概要

- 日時：①令和8年5月15日（金） 午後6時00分～午後8時00分
②令和8年5月16日（土） 午前10時00分～午前12時00分
- 場所：杉並区立松渓中学校体育館
- 来場者：48名（①19名、②29名）

2. 説明会のアンケートで頂きました主なご意見

（説明会について）

- ・オープンハウス形式により、直接説明を聞いてわかりやすかった。（複数回答あり）

（事業に関して）

- ・今後の工事の進め方、全体計画等が知りたかった。

（工事への要望について）

- ・住民の声を聞いて、理解しあいながら進めていただきたい。
- ・公園に復旧する時に今までよりも緑の多い場所にしてほしい。
- ・早期完了してほしい。（複数回答あり）
- ・安全に作業を行ってほしい。河川のそばに住む者として東京都の工事に感謝したい。

善福寺川整備工事（その211）その3の区間では、令和5年6月の台風でも浸水被害が発生しており、早期の水害対策が必要となっております。地域の皆様には長期間にわたり、ご迷惑をおかけいたしますが、第三建設事務所として頂いた意見を基に工事を迅速かつ安全に進めてまいります。

なお、オープンハウス形式の説明会については、アンケート回答を頂いた約7割の方から「良い」という評価を頂きました。工事の説明方法については、今後、より皆様に知ってもらえるよう工夫してまいります。

説明会にご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

【説明会場の様子】



3. 工事についての主なご質問・意見に関する都の回答（要旨）

【善福寺川整備工事（その211）その3】

（工事方法について）

- Q 1. 通行上の安全や、中の作業状況がわかるように、仮囲いは透明にしてもらいたい。**
A 1. 交通上の支障及び安全面も鑑み、地元環境への影響が大きい範囲については透明の仮囲いを採用する形にて再考します。
- Q 2. 西田端橋上流の右岸側の区道、西田端橋下流管理用通路は通行止めにならないか。**
A 2. 今回工事では通行止めにする予定はございません。
- Q 3. 前回工事の大谷戸橋付近の護岸取り壊しの際、騒音や振動が気になった。工事自体に反対するわけではないが、十分な地元への配慮をお願いしたい。**
A 3. 騒音・振動を完全に抑制することはできませんが、低減を図るため、音や振動が発生しにくい工法を検討の上で実施します。
- Q 4. 今回工事で設置した仮棧橋は今後も残るのか。また、大谷戸橋付近における仮棧橋や仮囲いについても、今回の工事では撤去しないのか。**
A 4. 次期工事で仮棧橋を使用して工事を行うため、今回工事では仮棧橋及び仮囲いの撤去は行いません。将来工事における護岸整備完了後に撤去を行う予定です。

（将来の工事予定について）

- Q 1. 今後の工事スケジュールの見通しは、いつ頃知ることができるのか。**
A 1. 次期工事の説明会の際には状況をお知らせしたいと存じます。
- Q 2. 今後、西田端橋を仮切回しするとのことだが、以前に歩行者は大谷戸橋を回るよう言われた。その通りになるのか。**
A 2. 地元の方への負担を考え、仮切回し後の西田端橋でも歩行者が通行できるよう、検討を進めています。
- Q 3. 今回工事の後の工事で迂回路をかけた後、すぐに西田端橋を撤去するのか。**
A 3. 迂回路をかけた後、西田端橋は資材置き場等の工事ヤードとして利用します。西田端橋の撤去時期を現時点で明確にお答えすることはできませんが、今後の工事で行います。その際は説明会等でご説明します。

（家屋調査について）

- Q 1. 前回工事で事前調査をし、引き続き影響範囲に入っているが、リフォームを考えているため、家屋中間調査を行ってほしい。**
A 1. 対応させていただきます。調査日程等は、調査会社が訪問の上、調整させていただきます。
- Q 2. 一部分だけ影響範囲にかかっている家屋は、家屋の一部分だけ調査するのか。**
A 2. 家屋の一部が影響範囲にかかっている場合でも、家屋全体を調査させていただきます。

【善福寺川整備工事に伴う善福寺川緑地復旧工事】

（工事方法について）

Q 1. B型バリケードについては、本工事完了後において撤去すると考えてよいのか。

A 1. 本工事が完了し、公園管理者への確認後に仮囲いの撤去を予定しています。

Q 2. 工事車両搬入経路が2つあるが、経路の使い分けはどのように行うつもりか。

A 2. 近接工事である「善福寺川上流地下調節池工事」の施工の支障にならない期間は、西田橋上流ルートから搬入を行う予定です。資機材の搬入を行う際には、通行予定を掲示し、周知を行う予定です。

Q 3. 透水性舗装を採用しているか。都として積極的に透水性舗装を採用していくべき。

A 3. 本工事では透水性舗装を採用する予定です。都の他の施設として、善福寺川取水施設では透水性舗装をはじめとしたグリーンインフラの取組を行っています。

（公園整備について）

Q 1. 伐採樹木について事前掲示をするとあるが、対象木は仮設フェンスの外にあるのか。

A 1. 伐採樹木はフェンスの中にありますが、事前掲示はフェンスに貼ることで行います。

Q 2. 場外苗圃における樹木は、都で管理を行っていたのか。また移植を行うことで、樹木の健康状態に問題はないのか。

A 2. 場外苗圃の樹木については、都の委託業者により管理を行っていました。また、移植樹木については、移植を行う前に樹木医による状態の確認を行い、移植に耐える状態の樹木を対象に、移植を行う予定です。

Q 3. 今回工事にて健康遊具（8つ）を新設するとのことだが、子供向けの公園遊具については設置をしないのか。

A 3. 将来管理者との協議の結果、本工事では健康遊具のみの設置を予定しています。

（開園時期について）

Q 1. 公園の開放はいつになるか。工事が2月26日に終わってすぐに開園ではないのか。

A 1. 工事が完了する2月26日以降にて、竣工検査及び公園管理者の確認を経た上で開園となります。開園の手続きには通常、1～2か月程度を要します。